

読書の日の取り組みはビブリオバトル

広徳中学校の生徒の皆さん、保護者の皆様、校長の児島です。4月23日の「子ども読書の日」の取り組みでは、それぞれがお気に入りの本を持ち寄って、ビブリオバトルを行いました。ビブリオバトルとは、自分が面白いと思った本を持ち寄って順番に紹介し、その発表について、それぞれ班での話し合いを参加者全員で行って、最後に一番読みたくなった本を投票で決めるというゲームです。



各クラスの班のチャンピオンからクラス代表が選ばれ、クラス代表から学年代表が選ばれます。学年代表は、11月に行われる文化総合発表会で、学校チャンピオンを選ぶ決勝戦に進出します。1年生は初めてのビブリオバトルでしたが、1時間目から準備を重ねて、各班での発表まで、立派に行うことができていました。次回の学年チャンピオン戦が楽しみです。2年生、3年生はさすがに手慣れた様子で、笑いも交えながら和やかに取り組んでいました。

○ 部活動発足式が行われました

23日(火)に、部活動発足式が行われました。中学校の部活動で様々なことを経験し、身体的にも精神的にも大きく成長することができると思います。また部活動外でも、クラブチームや習い事などで一生懸命に頑張ることで、勝つことの他に学ぶこともたくさんあると思います。

広徳中の皆さんには、何かに打ち込むこと、そしてそれを続けていくことの大切さを大事にしてほしいと思っています。今回の発足会では、部活生の一人ひとりが部の一員になったことを自覚し、自分のため、そして仲間のために頑張ってくれることを願って、次のようなお話をしました。

「部活動は、顧問の先生方はもちろん、保護者のみなさんや、いろいろな人に支えられて、初めて成り立つものです。そのことを忘れて、自分勝手に行動すると部活動は成り立ちません。特に、顧問の先生方は、大変忙しい中、皆さんのために指導する時間を作ってくれています。部活動で一番大切なことは、そんな、支えてくれている人に感謝の気持ちを持つということです。毎日、部活動ができることを、決して当たり前だと思わないでください。部活動生には、広徳中スクールプライドをもって、応援してくれる保護者の皆さんや顧問の先生方への感謝の気持ちを忘れずに、学校を代表するという誇りを胸に、全力で頑張ってください。」

○ 家庭訪問が始まりました

昨日、24日より家庭訪問が始まりました。5月1日(水)までの5日間で、学級担任が皆さんの自宅を訪問し、家庭での様子をお聞きしたいと思います。新年度が始まってまだ日も浅いですが、学校行事や学年・学級のことでご意見などありましたらお知らせください。

保護者連絡ツール“tetoru”への登録ありがとうございます。おかげさまで、ほとんどの保護者の皆様にご登録いただいています。近日中に、校長通信の配信もスタートしようと思っています。ご感想等ありましたら、お聞かせいただくと嬉しく思います。